



2026～2027年度 クラブ運営方針

会 長 大 森 栄 作

呉南ロータリークラブ テーマ 「親睦を力に、奉仕を未来へ」

歴史と伝統ある呉南ロータリークラブの会長という大役を拝命し、身の引き締まる思いでございます。

私は、ロータリークラブの魅力とは、営利を目的とする集まりではなく、奉仕の理念のもとに人と人とがつながり、友情と信頼を育みながら地域社会へ貢献できる場所にあると感じています。

職業や年齢を超えて語り合える仲間との出会い、そして互いを尊重し支え合える関係こそが、ロータリーの大きな力ではないでしょうか。

本年度、呉南ロータリークラブは「親睦を力に、奉仕を未来へ」をテーマに掲げ、まずは会員一人ひとりが楽しく参加できるクラブづくりを目指してまいります。

例会や親睦活動を通じて会員同士の交流を深め、笑顔で語り合える温かな雰囲気を大切にしながら、その結束力を地域社会への奉仕活動へとつなげてまいります。

国際ロータリー会長メッセージ

「CREATE LASTING IMPACT」(持続可能なインパクトを生み出そう)

国際ロータリー会長オラインカ・ハキーム・ババロラ氏は「自分が変わればクラブが変わる。クラブが変われば地区が変わる。地区が変われば地域社会を変えることができる」と述べられています。私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生み出すために行動していくことが求められています。

国際ロータリー第2710地区 脇 和也ガバナー信条

「和 と 絆」 With One Heart (心一つに)

地区では、地域社会や世界のニーズを的確に捉え、奉仕活動を通じて持続可能な良い変化を生み出すことを基本姿勢として掲げています。

「和」 *親睦の深化 *例会の充実 *新会員を含めた居場所づくり

*あらゆるハラスメントの排除 *戦略的オープン例会の推奨

*RLIへの参加

*My Rotaryの活用

「絆」 *地域社会とのつながり強化 *ポリオ根絶に向けた断続的支援

*環境保全や平和構築プロジェクトの推奨

*青少年の交流と健全育成の支援

*クラブ基盤の強化が示されています。

呉南ロータリークラブとしてもロータリー活動を積極的に発信し、公共イメージの向上に努め、地域に必要とされるクラブを目指してまいります。「参加して良かった」「入会して良かった」そう感じていただける、温かく魅力あるクラブを、会員皆様とともに築いていきたいと考えています。

ロータリー活動を通じて地域に貢献し、持続可能なインパクトを生み出し、次世代へつながる奉仕の輪を広げていける一年にしたいと思っております。

会員の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

【呉南ロータリークラブ運営方針】

1. 親睦を深めるため、毎月第一例会の夜の「親睦会」を開催継続。
2. 各委員会活動や年間行事を通じて会員同士の交流を深め、絆を強める。
3. 会員増強委員会と会員全員と連帯し、「会員増強」と「退会者ゼロ」を目指す。
4. オープン例会を年間4回開催する。(夜間例会2回・通常昼例会2回)
5. 地区補助金を活用し奉仕活動を行う。
6. “くれ食の祭典”へ参加し、ポリオ根絶に向けた募金活動を行う。
7. グローバル補助金プロジェクトを達成するためにアンヘルスノースRCとの友好を深める。